

学校だより



平成27年10月30日(金)

NO. 7

尾崎市立明城小学校

尾崎市南城内 10 番地の 1 TEL06-6481-2432

まさに芸術の秋

校長 小原 誠

朝夕の冷え込みと少しずつ色づき始めた木々の様子から秋の深まりを感じる頃となりました。10月は好天にも恵まれ、体育大会、5年生の自然学校、6年生の連合体育大会、各学年の遠足と大きな行事を無事終えることができました。11月に入るとすぐに子どもたちが楽しみにしている明城まつりがあります。今はどの学年もお店の準備で大わらわです。中旬の13日(金)には、4年生のアルカイクホールでの音楽会出演があります。4年生は歌と演奏に磨きをかけ始めています。そして月末の27日(金)28日(土)は2年に1度の図工展です。この日に向け、子どもたちはいろいろと学年に応じた工夫をこらしながら創作活動に精を出しています。今年の図工展のテーマは、「ようこそ 明城美術館へ」です。ぜひご来場いただき、ひとり一人の作品を楽しみながらご覧いただきたいと思ひます。

このように11月は芸術の秋真っ盛りです。読書なんかもいい季節です。読書と云えば、この前読んだ本の中に本当にその通りだなと思わされること書いてあったので、紹介します。

その本の筆者が少年少女文学全集のシリーズの広告に「早く読まない大人になっちゃう」という文句が添えてあるのを見て感心したという話です。

その筆者がある雑誌に「幼年期に読んでもっと影響された本を再読し感想を書け」という原稿を依頼された。『クレオ』(中に「母を尋ねて三千里」、「難破船」などの名作が挿入されている)を取り出して読み直してみたが、小学校の時にはとても感動したのにさほど感動しなかった。「小学校の時に読んでおいてよかった」とつくづく思ったというお話です。読むべき本を読むべき時に読む、というのが重要で、この時を逸し大人になってからはもう遅い。情緒を養ううえで、小中学生の頃までの読書がいかに大切かということです。

私も愛読書ということで、小学生の頃に読んだ「15少年漂流記」を紹介していますが、再読しても小学校の時に感じた気の高ぶりや感動は感じないかも知れません。映画などもそうです。小学校の時に観た「サウンドオブミュージック」の感動は大人になってから観てもそれほどないのは確かです。ただ面白いので、2回でも3回でも観ることができる映画です。そういうのが名作だということです。名作は何回見ても飽きません。

しかし、子どもの情緒を養うということから考えると読書であれ映画であれ名作といういいものは小さい頃からたくさん読んだり観たりしてほしいと思ひます。そしてその時の感動を胸に立派に成長して行ってほしいものです。

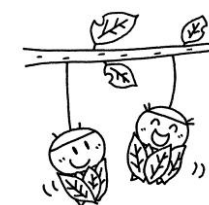


11月の行事予定

3日	火	文化の日
4日	水	委員会活動【6校時】
5日	木	全校ビンゴ準備会【昼休み】
6日	金	学校公開【5校時まで】 明城まつり
9日	月	ゴミマイスター出前授業(4年)【5校時】
10日	火	朝会
11日	水	クラブ活動【6校時】 卒業アルバム・クラブ写真撮影
13日	金	市音楽会 午後出演(4年生) 校外学習(青空)〈神戸港めぐり〉
16日	月	読書週間【20日(金)まで】
17日	火	お話会【2~4校時】
19日	木	代表委員会【6校時】
20日	金	校外学習(4年)【神戸めぐり】 (1年)【元浜緑地】
23日	月	勤労感謝の日
27日	金	図工展(児童鑑賞日)
28日	土	図工展(保護者鑑賞日)
30日	月	代休日

<12月の予定>

- 11日(金) マラソン大会
- 22日(火) 給食終了
- 25日(木) 終業式



○学校公開・明城まつり

6日(金)

一日学校公開です。明城まつりは、子どもたちが楽しみにしている行事の一つです。代表委員会が中心になって企画・運営します。各クラス楽しいお店や催しを計画しています。ぜひお越しください。

○第6回図工展

27日(金) 児童鑑賞日
28日(土) 保護者鑑賞日
場 所: 体育館

二年に一度の図工展があります。「ようこそ 明城美術館へ」をテーマに各学年の力作が展示されています。明城ギャラリーへ是非、お越しください。

鑑賞時間

27日(金) 13:00~16:00
28日(土) 10:45~16:00

○児童・生徒文化発表会 音楽会

日 時: 13日(金)
場 所: アルカイクホール
午後の部に4年生出演

明城小学校は4年生が代表となり、合唱「今日どこかで」
合奏「宇宙船艦ヤマト」
を演奏します。音響設備の整った、広い本格的なホールでの演奏は、きっと心に残るものとなるでしょう。

